

中学3年生・小学6年生の皆さんへ
(教育長メッセージ)

学校が6月15日から本格的に再開し、新しいクラスでの学校生活にも少しずつ慣れてきたころではないでしょうか。長い学校休業の間は、学校に行けない、友達と会えない、自由に外で遊べないなど、たくさんの“がまん”をしてきましたね。そのおかげで、豊中市では新型コロナウイルスの感染拡大を抑えることができています。皆さんのがんばりに心から感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスの影響で、これからの学校生活がどうなっていくのか、不安に感じている人も多いと思います。皆さんは、毎朝の検温や健康チェック、マスクの着用、手洗いの徹底など、これまでと違ったルールで毎日を過ごしていますね。学校の先生方も、皆さんをウイルス感染から守るために、いろいろな工夫をしてがんばっています。学校では、まだ決まっていないことも多く、これまでのやり方を変えることも今後たくさんあると思います。

皆さんが今年、一番楽しみにしている行事は修学旅行ですね。宿泊行事は家族と離れて、長い時間をクラスの仲間とともに過ごし、いろんな場所を訪れます。食事やお風呂、寝る部屋も一緒に、たくさんの友達と親交を深めることができます。

しかし残念なことに、たくさんの子どもたちが長時間、限られたスペースで過ごす宿泊行事は、新型コロナウイルスの感染を防ぐ観点からは、とても大きな危険を伴います。学年全体で集団行動しているため、“密の状態”を避ける工夫には限界があります。また、これから感染拡大の第2波、第3波が来るかもしれないと、多くの専門家の人たちが予想しています。

修学旅行はとても大切な行事ですが、皆さんの健康と安全を守ることはそれ以上に大切です。こうしたことから教育委員会では、皆さんの「修学旅行」を充実した「日帰り体験旅行」に変更することを決めました。「宿泊」ではなく「日帰り」とすることで、感染の危険を大きく減らすことができると考えています。行先は、移動時間を短くするため近畿圏内とし、これから各学校で具体的な検討を進めます。

楽しみにしていた宿泊行事がなくなることは、とても残念なことです。その代わりに行う「日帰り体験旅行」が、皆さんにとって楽しく充実したものとなり、学校生活の良い思い出となることを願っています。

どうかこれからも、最高学年としての1日1日をたくさんの仲間や先生方とともに大切に過ごしてください。皆さんの未来を心から応援しています。

豊中市教育長 岩元 義継